

I 学校教育目標

共に学び 高め合い 夢に向かって未来を拓く 児童生徒の育成

＜校訓＞

友愛	創造
やさしく	かしこく たくましく

1 目指す児童生徒像

- 前期（１～４年） 友達と仲良くし，明るく元気に活動する児童
- 中期（５～７年） 共に学び合い，目標達成に向けて努力する児童生徒
- 後期（８・９年） 共に高め合い，志の実現に向けて挑戦する生徒

2 目指す教職員像

- ◎ 協力し合い，教育に情熱を燃やす教職員
- ◎ 研鑽に励み，指導力を高める教職員
- ◎ 児童生徒・保護者・地域から信頼される教職員

3 目指す学校像

- ◎ 主体的に学ぶ力を身に付け，確かな学力を育む学校
- ◎ 友と切磋琢磨し合い，社会性と豊かな人間性を育む学校
- ◎ 家庭や地域と共に歩む，安心・安全で社会に開かれた学校

II 学校経営基本方針

- ◎ 仲間と協働して主体的に学び，志の実現に向けて自ら行動できる児童生徒を育てる。
- ◎ 義務教育の９年間を見通した教育課程を作成し，魅力あふれる小中一貫教育を行う。
- ◎ 安心・安全の信頼を基盤とし，家庭・地域と共に歩む学校をつくる。

Ⅲ 重点努力事項

1 確かな学力の育成

(1) 主体的な学びの推進

- 基礎的・基本的な知識・技術の習得を個に応じた指導と指導体制の工夫を図る。
 - ・教員の専門分野や教科の特性を生かした一部教科担任制を前期課程から導入する。
- 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、協働による思考・判断・表現の場を重視した授業改善を行う。
- 主体的に学びに向かう力を育てる指導法を工夫する。
 - ・授業と関連づけた「家庭学習の手引き」を活用した、家庭学習の習慣化を図る。

(2) ICT の効果的な活用。

- GIGA スクール構想のもと、一人1台のタブレットなどの ICT 機器を活用し、学び合いのある授業づくりと個別最適な指導を実践する。

(3) 思考・表現力の育成

- 児童生徒の表現力を高めるために、「西学」「外国語活動」等の各教科領域の授業や、各種行事における言語活動の工夫を図る。

(4) 地域や他校種との連携

- 地域を素材とした郷土学習（仮称西学）を実施することにより、郷土愛の育成とともに、社会性や勤労観、職業観を醸成する。
- 保育所・幼稚園・高等学校・支援学校等、他校種との連携を推進する。

(5) 教職員の資質・能力の向上

- 教科指導力や生徒指導力を高める研修や学校課題に応じた実践的な研修を小中合同で行うなど、組織的、計画的に推進する。

2 豊かな人間性の育成

(1) 4・3・2 制の実施

- 発達段階に応じた4・3・2制の実施により、前期課程から後期課程へのゆるやかな接続を図る。

(2) 異学年交流の実施

- 縦割りや児童生徒会の活動等、上級生と下級生の関わりの中で憧れや思いやりの心、自己有用感や責任感を育てる。
- 特別活動や無言清掃など、目的を明確にした集団活動を意図的に設定し、主体性、道徳性、自尊心の育成に努める。

(3) 道徳教育の充実

- 「特別の教科 道徳」の時間を要とした道徳教育の充実を図る。

(4) 積極的な生徒指導の推進

- 共感的人間関係の構築を図ると共に、「行きたくなる学校づくり」を推進する。
- いじめや不登校の未然防止，組織的な対応，危機意識の持続を図る。

(5) 特別支援教育の推進

- 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な支援，実態に応じた適切な指導内容や方法の改善を図る。
- 通常学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒への共通理解と具体の支援を行う。

3 たくましい心と健康な体の育成

(1) 健全な心身を育む教育活動の推進

- 体力・運動能力調査の結果を生かし，重点指導を設定し授業での指導を工夫する。
- 全校運動会や発達段階に応じた体力づくり（スポーツ大会・縄跳び大会等）を実施する。
- 家庭・地域・外部諸団体と連携をして自分の健康に目を向けさせ，より良い生活習慣・運動習慣を育てる。
- 規律ある生活習慣の確立と，目標に向かって粘り強く取り組む態度を育むための指導の推進を図る。

(2) 安心，安全が保障される教育活動の推進

- 一人一人の基本的人権に配慮した活動を通して，「共生の心」を培う。
- 地域連携（通学時における安心・安全隊等との連携）による安全指導の推進を図る。
- 危機管理能力と，災害に対する知識を備えて行動する力の育成を図る。

4 家庭や地域とともに歩む学校づくりの推進

- 学校公開や学校便りの発行等を通し，情報を積極的に発信する。
- 家庭・地域・関係諸機関との日常的な連携を行い，学習習慣や生活習慣を確立する。
- 学校評価をもとに PDCA サイクルを生かした学校運営を実施する。